安威川ダム　第75回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和２年２月１８日（火）　１４：００～１６：００
場　　所：安威川ダムJV事務所　会議室
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第75回 岩盤判定会議資料 (別冊資料含む)
検査対象：＜地盤検査＞
　　コアフィルター敷き　　河床部：No.13+15～No.15+6
　　フィルター敷き　　河床部：No.11+11～No.13+3
　　ロック敷き　　右岸上流部：No.6+5～No.7+11、DC-31～DC-55

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

- No.6+１５、DC-４８付近にロック材が転圧できない空隙部が確認された。岩盤の整形が困難な形状であるため、空隙が残らないようモルタル等で充填すること。
- No.6+１５、DC-４２付近の高標高部に有機物（根）が残っているので、低標高部の盛立後、盛立前に除去すること。
- 一部で見られた浮石や堆積土砂については盛立前に除去すること。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
特になし。

〇資料に関する指摘事項
- P.6「地質・岩盤状況」の誤字を修正すること。
　誤：地質は石英閃緑岩（Qd）が分布し、一部に Hf ルンフェルス～
　正：地質は石英閃緑岩（Qd）が分布し、一部にホルンフェルス～

- P９～１３、P１６～１７において図内の説明語句「ブランケットグラウチングの改良範囲（下流端部）」の『下流』が『上流』の間違いであるため修正すること。また、図面上側の測線Noに誤りがあるため修正すること。

- P３４シュミットハンマーの試験の目標値について CLh 級は、今回対象外であるので削除すること。

〇現場における指摘・是正事項
【コア、フィルター敷き】
- No.12+１０、DC+２３付近でF-12断層沿いに土砂が堆積しているので撤去すること。

【ロック敷き（右岸上流部）】

・No.6+１０、DC-５３付近で浮石が見られたため、盛立前に除去すること。

・No.6+１５、DC-４８付近にロック材が転圧できない空隙部が確認された。岩盤の整形が困難な形状であるため、空隙が残らないようモルタル等で充填すること。

・No.6+１５、DC-４２付近の高標高部に有機物（根）が残っているので、低標高部の盛立後、盛立前に除去すること。

・No.7+１、DC-３５付近の高標高部でみられたオーバーハング箇所は低標高部の盛立後、掘削除去し、転圧できる形状に整形すること。

・No.7+1０、DC-32 付近で表面が土砂化しているので、盛立前に除去すること。

〇その他の意見

・No.15、DC-８付近湧水があるので、埋め立てに支障がないように適切に対応すること。

・断層について現地で明示する工夫をしてほしい。何条もあると現地で区別することが難しい。

＜地盤検査官のコメント＞

前回の指摘事項については、写真等により是正状況の確認ができた。

ただし、是正事項で現場工程上未着手の案件が４か所（案件番号①、②、③、⑤）あるので対応次第報告を行うこと。

現場については所定の岩盤であり、設計上必要な強度を有していることが確認できた。

右岸上流部の岩盤は風化しやすい状況にあるため、盛立直前に指摘事項の対応を行うこと。また、河床部についても指摘のあった内容については、適切に対応すること。

以上